

事業番号	09 05 13	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州ジビエ活用推進事業				担当課	部局	林務部	
						課・室	森林づくり推進課鳥獣対策・ジビエ振興室	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-3 農山村産業クラスター形成プロジェクト 9-2-3 信州ブランド確立プロジェクト			E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興 1選ばれる観光地づくり 1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進			実施期間	H16 ~		

## 1 事業の概要

目指す姿	野生鳥獣との緊張感ある棲み分けと野生鳥獣による農林業被害の軽減を図るため、被害防除・捕獲・生息環境の各対策の総合的な実施と併せて、捕獲した個体を地域の有用な資源として活用を進めるため、民間との協働により信州ジビエのブランド化を目指して総合的なジビエ振興を図り、農山村の活性化に資する。		
現状（予算編成時）	○野生鳥獣の農林業被害はここ数年微減傾向であるが、依然として高い状況：農林業被害額12億6千万円(H24) ○ニホンジカの捕獲頭数が増える中、ジビエの需要量の拡大が課題：H23ニホンジカ捕獲頭数33,668頭、利用推定頭数1,564頭、利用率4.6%		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県全体で深刻化しているニホンジカの被害対策として県では捕獲対策の強化を図っており、県としても地域の有用な資源としてのジビエを有効活用することで、地域振興につなげる取組を推進する必要があります。	
	県民との協働による実施： 実施中		

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)						
	○シカのジビエへの利用頭数 現状(H24) 1,564頭 → 目標(H26) 2,020頭 ○シカの捕獲目標の達成 捕獲目標 35,000頭						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
	1	信州産ジビエ地域振興戦略検討事業	直接	ジビエに関する活動が活発な3地域においてジビエ地域振興戦略を検討し策定(上小・諏訪・松本)課題解決のため必要な技術等の研究(松本)	1,045	530	
	2	信州産シカ肉認証処理施設整備事業	補助金	ジビエ地域振興戦略に基づく信州産シカ肉認証処理施設等の整備に支援	15,000		
	3	信州産シカ肉認証取得機能アップ支援事業	補助金	捕獲シカの山からの搬入・運搬経費に対する、信州産シカ肉認証処理施設への支援	1,500	750	1,500
	4	信州ジビエハンター・マイスター養成事業	直接	ジビエに適した捕獲・処理を適切に行える信州ジビエハンター、適切な処理で美味しいジビエ料理を提供できるジビエマイスターを養成。	2,000	879	2,000
	5	野生獣肉放射性物質モニタリング事業	直接	県内の野生獣肉の安全性を確認するため、放射性物質検査を実施	300	300	300
	6	信州ジビエ・マッチング促進事業	委託	ジビエの商談会の開催等により、需給のマッチングを促進	4,613	4,602	
7	信州ジビエ消費拡大事業	委託	・信州産シカ肉のブランド力を強化するため、「味」に影響を及ぼす成分の分析や、信州の名産品となる商品を開発 ・信州ジビエの流通に役立つ事業者を募集し、人材育成等の実施			21,127	
			合計	24,458	7,061	24,927	

事業コスト	区分(単位:千円)					24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額	前年度繰越							18,607
		当初予算		342	8,716	24,458	24,927		
		補正予算				1,343			
		合計(A)		342	8,716	25,801	24,927		43,534
	Aの財源	一般財源		171	350	1,856	2,427		
		県債							
		国庫支出金		171	350	19,610	30,607		
		その他		0	8,016	4,335	10,500		
	決算額(B)		342	133,161	7,061				
概算人件費	職員数(人)		1.00	1.00	1.00	1.00			
	概算人件費(C)		8,258	8,258	8,258	8,258			
	概算事業費(B(A)+C)		8,600	141,419	15,319	51,792			

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
ジビエとして利用するシカの頭数	1,760頭	2,020頭	集計中(10月)	未達成見込み	2,280頭
ニホンジカ捕獲頭数	39,668頭	35,000頭	39,506頭	達成	40,000頭

目標に対する成果の状況	ジビエとして利用するシカの頭数については新規の処理施設の稼働が遅くなったことなどから目標を下回る見込みだが、ニホンジカ捕獲頭数は、各種事業等を活用した捕獲対策の推進等により目標を達成した。
-------------	--

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	信州産シカ肉認証制度のブランド力強化や需要拡大を担う事業者の取組を促進することにより、信州ジビエの活用を促進し、野生鳥獣による農林業被害の減少を図っていく。